

特別展 美濃陶祖伝

— 信長の朱印状と桃山陶 — ①

特別展会期
10月8日(土)～

12月11日(日)まで

多くの陶磁器産地では、その地に窯業を伝え広めた人を「陶祖」と定めています。

美濃でも、明治時代～昭和時代初期に旧村や旧郷の単位で陶祖が定められ、陶祖碑が各地に建立されました。実際的美濃焼の歴史は古墳時代に始まりますが、明治時代以降の人たちが直接の先祖として陶祖に定めたのは、安土桃山時代から江戸時代初期にその土地に移り住み窯を開いた人物でした。

美濃各地の陶祖は、その出自をたどると瀬戸から信長の朱印状を持って久尻と大平(現可児市)に移り住んだ陶工へとつながります。久尻の場合、天正年間に加藤景光が4人の息子を連れて開窯したと伝わります。由来によれば、信長から授かった朱印状がもとで同業者からななみを買ひ、瀬戸から母の実家であった久尻へと移ったとい

います。また大平の場合、景光の兄弟豊豊と伊右衛門が移住しようとしたところ、地元の百姓に妨げられたため、いったん瀬戸に戻り、信長の朱印状をもらい改めて開窯したと伝えられます。景光が持参した朱印状は、窯業生産者に対して土地への定着を義務付けた移動禁止令と解釈されています。一方、大平の景豊の朱印状には、大平での

開窯や原材料採取の許可、年貢諸役の免除などが記され、時の権力者が産業振興のため、窯業生産者を保護したことが読み取れます。景光が持参した朱印状は、陶祖の子孫に伝えられ、数百年後を経た後にも製陶関係者自身の正統性を示すよりどころとなつていきます。

織田信長朱印状
天正2年(1574年)
(多治見市教育委員会蔵)
※展示は複製



美濃陶祖碑前で行われる陶祖祭
泉町榎公園、昭和40年代頃
(写真提供: 泉陶磁器工業協同組合)

プライベートガイド

文化プラザ ☎ 5711



文化プラザ

好評発売中

上原ひろみ ザ・トリオ・プロジェクト
feat. アンソニー・ジャクソン &
サイモン・フィリップス
JAPAN TOUR 2016

日時 11月26日(土)
16:00開場
17:00開演

場所 サンホール
入場料 S席 7,100円
(全席指定) A席 6,070円

※未就学児の入場は
ご遠慮ください。



[文化プラザ] 窓口販売 / 9:00~20:30
電話受付 / 9:00~20:30
[チケットぴあ] ☎0570-02-9999
Pコード: 304-594
[ローソンチケット] ☎0570-084-004
Lコード: 42373

第26回 ブラスの集い

毎年恒例のブラスの集いも今回で26回目を迎えます。3年生合同バンドと2年生合同バンドによる演奏も見どころです。3年生は「sing, sing, sing」、「三日月の舞」を、2年生は「アラジンメドレー」、「天国の島」を演奏します。

生徒たちが企画・運営するコンサートです。ブラスに対する情熱・愛情をぜひホールにてご体感ください。



日時 10月1日(土) 午後1時開場
場所 サンホール
入場料 無料

【出演校】

- ▷ 土岐津中学校
- ▷ 西陵中学校
- ▷ 駄知中学校
- ▷ 泉中学校
- ▷ 土岐商業高等学校
- ▷ 土岐紅陵高等学校

